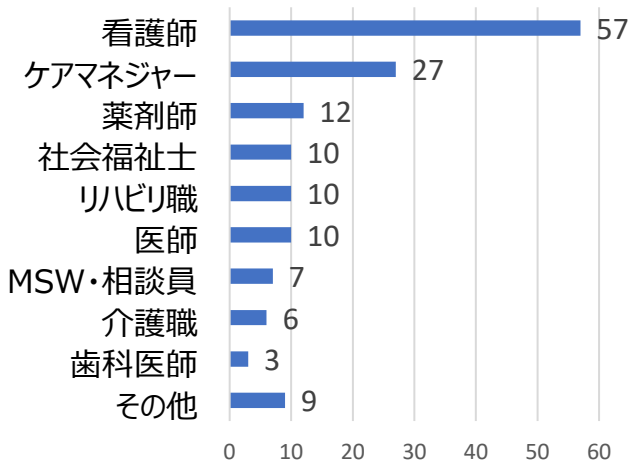


アンケート集計結果＜全体＞「令和6年度 ACP 研修会＜基礎編＞多職種に共通する支援姿勢を学ぶ」

- ・開催日 令和7年1月25日(土) および 30日(水) 14時00分～17時00分
- ・アンケート回収率 99% (回答者151名/参加者153名)

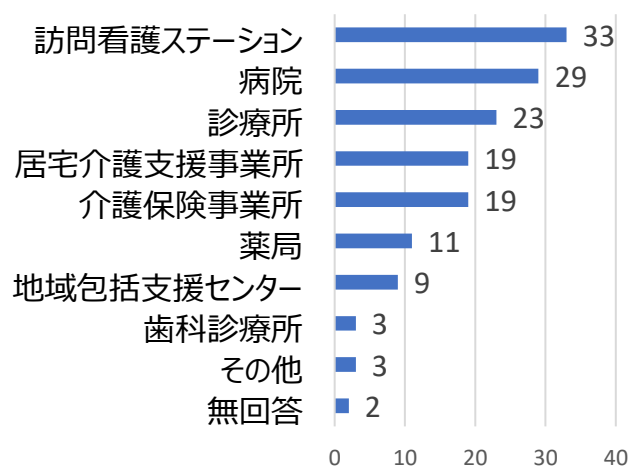
1. ご自身について

①職種を教えてください。



その他:保健師(4),入退院調整看護師(1),精神保健福祉士(1),
特養施設長(1),事務(1),自治体職員(1)

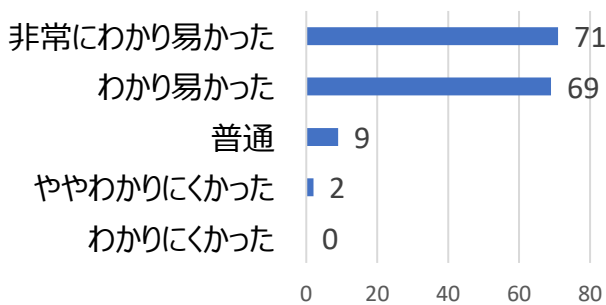
②所属を教えてください。



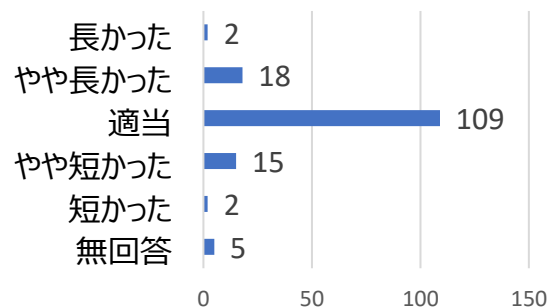
その他:自治体(1),保健センター(2)

2. 講義「誰のための、何のための ACP なのか」について

①内容はいかがでしたか。

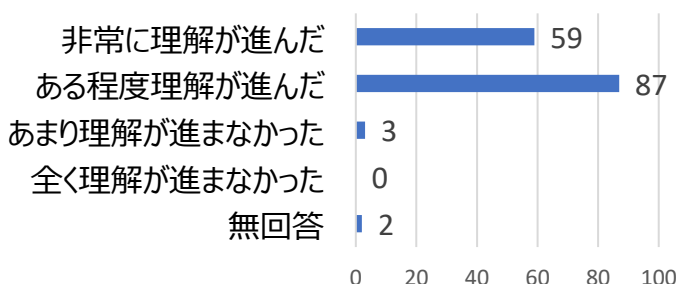


②時間は適当でしたか。

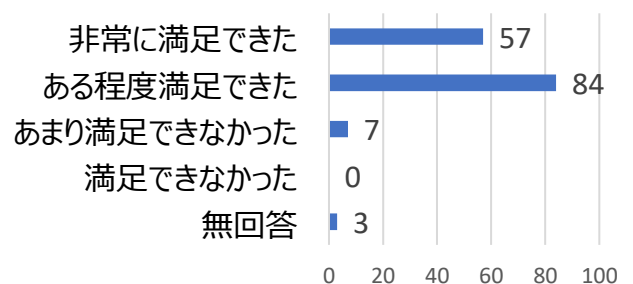


3. グループワークについて

①ワークにより、本人にとって最善の医療・ケアを多職種で考え、支援することについて理解が進みましたか。



②ディスカッションは満足できましたか。



<②回答理由（抜粋）>

「非常に満足できた」理由【記述回答数 18/57】

多職種の方々の視点がわかり、勉強になりました。（薬剤師）
多職種での視点があることで理解が深まった。（看護師）
多様な意見、違った側面からの意見が聞いてよかった。（ケアマネジャー）
意見が活発に出た。（介護職） / 様々な職種の人とお話できてよかったです。（介護職）
事例を通して多職種の視点を学ぶことができたため。（精神保健福祉士）
いろんな職種から現場にいるからこそその考えが多数聞くことができた。（社会福祉士）

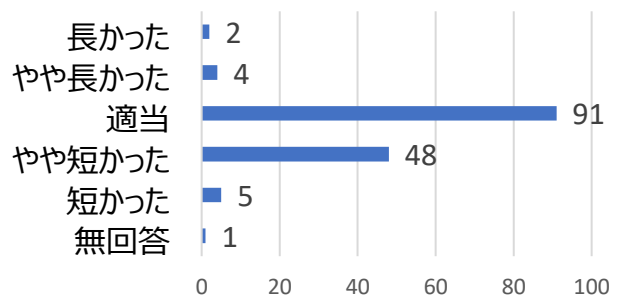
「ある程度満足できた」理由【記述回答数 15/84】

時間が短かった。（医師） / もう少し話合う時間があればよかったです。（薬剤師）
もう少し時間があればもっと意見が聞けたと思う。（ケアマネジャー）
初めての方が多かったためか、意見を聴くことだけで終わってしまう場面が主となってしまった。（ケアマネジャー）
自分に知識がなかったのでいろいろ話が聞いてよかった。（介護職）
在宅の方の意見を聞くことができた。（入退院調整看護師）
それぞれの職種からの考え方があり、普段から ACP を行う際も連携の必要性を感じました。（看護師）
多職種の様々な視点からのアプローチ方法を学ぶことができた。（看護師）
ディスカッション時間、まとめがうまくいかなかった。（リハビリ職）

「あまり満足できなかった」理由【記述回答数 4/7】

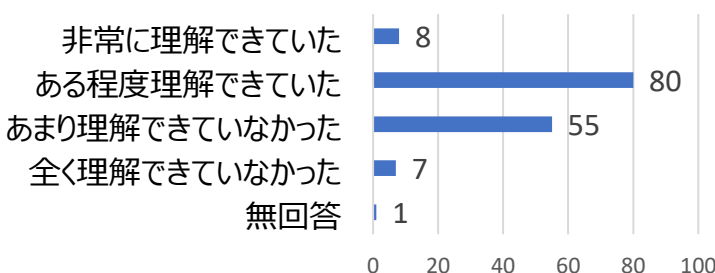
時間が短く話が途中になった。（看護師） / 時間が短かった。（看護師）
看護師さんが多く、やはりリスクを避ける発言が多く「その人のために」と考えることが少なかった気がしたし、言えなかった。（ケアマネジャー）

③ディスカッション・発表の時間は適当でしたか。

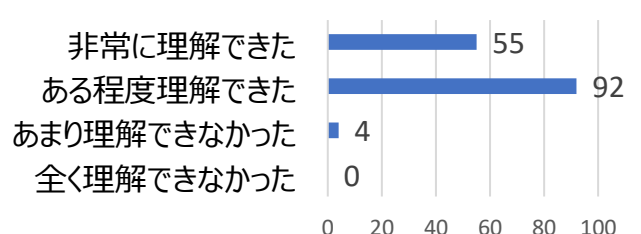


4. 本 ACP 研修会について

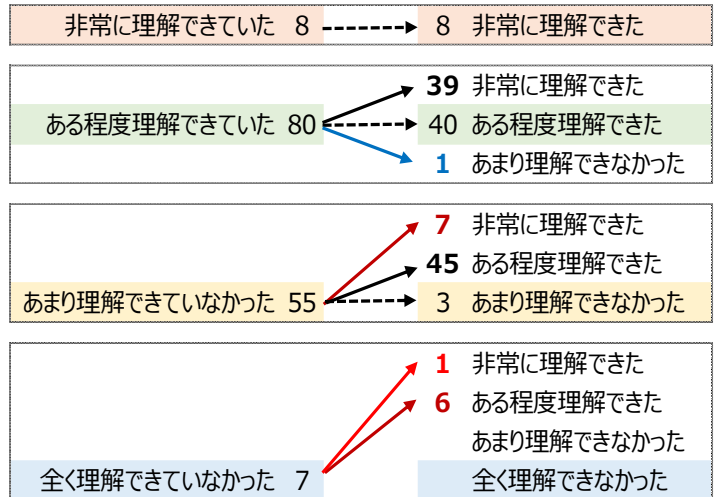
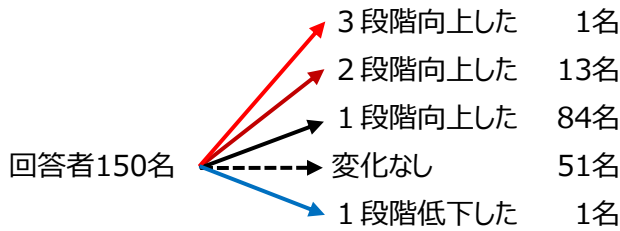
①本研修会参加前の ACP の理解について



②本研修会参加後の ACP の理解について

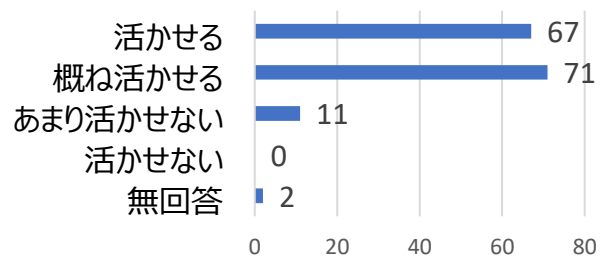


<研修会参加前後の理解度変化の内訳>



※「参加前の理解」についての無回答者（1名）は除く。

③本研修会の内容は、今後の実践に活かされますか。



<③回答理由（抜粋）>

「活かせる」理由【記述回答数 26/67】

- ・医師) ACPにおいて重要な点への理解が進んだため。 / 日本の今の形としての ACP を行っていこうと思った。
- ・歯科医師) ACP の難しさが理解できた。
- ・薬剤師) 考え方が変わりました。
- ・看護師) ACP の理解がかわりました。 / ACP が特別なもの、かじこまったものではないと理解できたため。 / 結論よりプロセスがより大事という意識を持てたため。 / 活かせると思うが慎重にしていきたいです。 / ACP の理解が深まり、当ステーションのスタッフにも共有していきたい。 / 病院では DNR が多いが、それって本人の本当の気持ちなのか？と感じていたので、この研修でもっと本人の意向を取り入れた ACP を行いたい。 / 実践に活かせる改善策だけでなく、普段行っていることにも意味があると思えました。 / 普段の会話の中でも話していけると思った。
- ・ケアマネジャー) 四分割表の活用により不足情報を認識する。 / 倫理的ジレンマに気を付けて、チームで解決していきたいと思いました。 / ACP を地域で実践していくためにどうすればいいか悩んでいた。松戸や神戸の例など聞いてよかった。

「概ね活かせる」理由【記述回答数 14/71】

- ・看護師) 患者さんと家族と医療者と早めの時期から話しあう機会を作りたいと思う。 / 本人の意向を中心に考える視点が大事だと学びました。
- ・リハビリ職) 直接 ACP に関わる機会はなくとも多職種の一つとして助言、声掛け、連携が取れると思う。 / 回復期リハに従事しており、全ての場面で活かせるかわからないが、考え方は参考になった。
- ・ケアマネジャー) ケアマネジャーとして話（会話、対話）をすることが大切であることがわかった。 / 事例の中での情報の整理はとても分かりやすいので活用したい。

- ・社会福祉士) 理想と現実という所でうまくいかないところはあるかもしれないが、ACP の基本的な考えを常に意識できるといいと思った。
- ・介護職) 利用者様の想いを傾聴し、ケアに活かしていきたい。
- ・保健師) 改めて今までも、そしてこれからも必要なプロセスだと感じました。

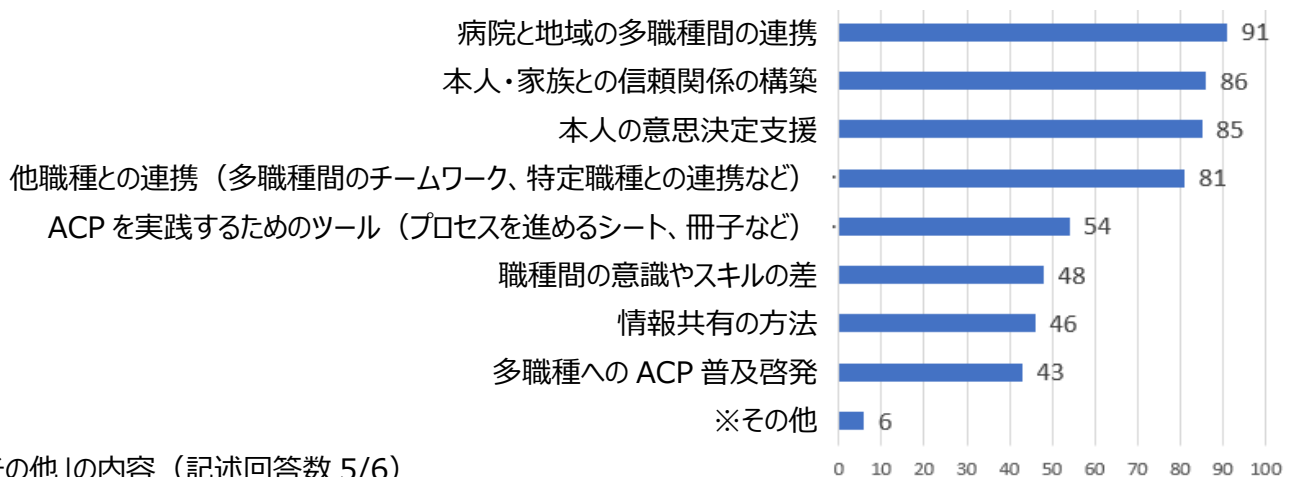
「あまり活かせない」理由【記述回答数 8/11】

- ・薬剤師) 私の理解不足でまだ実践は難しいと思いました。
- ・入退院調整看護師) 時間が取れない。家族と話をする機会が多いので、どうしても家族の意向に沿うことが多い。
- ・看護師) 診療所勤務で、ACP をなかなか行う機会が少ないです
- ・介護職) 特養に入居されてからの情報だけでは「自分らしさ」への情報が不足している。

「無回答」理由【記述回答数 2/2】

- ・看護師) ACP について見直すことができた。
- ・介護職) 活かせるか活かせないかまだ分からない。

5. あなたが ACP を実践する上での課題はどのようなことでしょうか。(複数回答可)



※「その他」の内容（記述回答数 5/6）

倫理的ジレンマ（ケアマネジャー）/施設内での展開（職員への啓蒙）（ケアマネジャー）/ 住民が身近に考えられる機会を持てること。（ケアマネジャー）/ 地域への普及啓発（看護師）/ 周知不足、当人が考えることから始めるきっかけづくりがいないのではないかと。レディネス不足…前もって、のことができない…。（看護師）

6. 本日の研修会についてのご意見・ご感想をお聞かせください。(抜粋)

医師	<ul style="list-style-type: none"> ・ACP の考え方が変わってよかった。 ・研究、実践している山岸先生の話が聞いてよかったです。 ・他の職種の方々と話すことが大変勉強になりました。
歯科医師	<ul style="list-style-type: none"> ・大変勉強になりました。 ・参加人数が多いのでびっくりしました。3 回に分けたらどうか。
薬剤師	<ul style="list-style-type: none"> ・ACP が特別のものでないということはとても共感できた。 ・山岸先生のお話をもとに多職種の方々とお話、ディスカッションをできてよかったです。特に病院の方、看護師の方々のお話も聞いて良かったです。 ・自分の中で ACP が何となくわかっているような、ちょっと漠然としていたのが、形となって理解できたように思います。

(薬剤師)	<ul style="list-style-type: none"> ・絶対解はなく、納得解をいかに模索するか、そのプロセスの重要性を改めて学び勉強になりました。 ・ディスカッションをしていても課題の探求、解決に目が向き、ACP や QOL と言ったことがらへの考えが浅くなってしまったと感じました。クセを直すのは難しいが、自覚して修正していきたいと思いました。 ・私にとって難しかったです。
看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・「ACP を行わなければいけない」「その考え方を知りたい」と思いこの研修に参加させて頂きましたが、それよりも前の段階の ACP とは何かということを知ることができたので勉強になりました。 ・ACP に対してハードルが高かったですが、話し合いのプロセスと考えると、頑張っていけそうです。 ・グループワークの時間をもう少し長くしていただけたらもっとディスカッションができると思います。 ・グループワークを通して、地域に頼りになる他職種の方がいることを強く感じました。色々な方と協力して、患者様やご家族が安心して暮らせるように支援していきたいです。 ・とても勉強になりました。はち丸ネットワークも活用普及できていくと、多職種連携が進むと思いました。 ・ACP について理解が深まった。全国で色々な取り組みを行っていることを知れてよかった。 ・わかりやすかったです。ディスカッションは大変有効でした。理解を深めるために今後も研修会を行って欲しいです。 ・意思決定支援を介入しなければいけない症例が何例か浮かんで実践したいと思った。 ・診療所にいると、在宅や地域の様子がわかりづらいので、この研修会はとてもいい機会でした。患者さん、ご家族と話す際に役立てるといいです。 ・意思決定支援について 3 要素を知ることができた。普段の関わりをその先に伝えていく、繋げていくことができない…。意向や本人を知る機会が多いのは在宅で関わった関係者…だと思う。この部分の聞き取りが弱いのではないか。 ・ACP、多職種の連携が大切。家族が受け入れなければ自宅では難しく本人以外の調整も大切と思いました。 ・ACP について基本的な考えを教えて頂き、今後 ACP をする際にじっくり相手が考えられる時間をしっかり持ちたいと思いました。 ・本日はありがとうございました。訪問看護の場面では ACP を行う場面が多いと実感致しました。担当者会議というしっかりとした時間を取る以外にも、利用者様・家族様との普段での会話の中に ACP プロセスが多いことも理解できました。最後の場面でいろいろな思いをし、つらいこともありますが、本日の研修で少し肩の荷が下りた気持ちです。ありがとうございました。
リハビリ職	<ul style="list-style-type: none"> ・ACP について深く知ることができた。一方浅くても広く広めることも必要ではと思った。 ・ACP の歴史を勉強できてよかった。ACP のイメージが変わった感じがします。 ・まずは個々が ACP の意識をもって患者様と関わるのが大切だと思いました。 ・グループワークで多職種の意見を聞くことができてよかったです。
ケアマネジャー	<ul style="list-style-type: none"> ・とてもわかりやすく説明していただきました。会社で共有したいと思います。 ・初めて ACP の研修会に参加させていただき、わかりやすかったです。 ・最近の動向について伺うことができてよかった。 ・手段や方法、課題を考えることが習慣になっているため、今日は改めて基本を考えることができました。 ・ACP だからではなく、利用者様との会話を大切にしていきたいと思います。 ・本人の思いに寄り添って普段の関わりの中から意思確認をしていきたい。本人にとっての最善のために、医療やケアチームと話し合いを進めていきたい。 ・普段直接お話することのない方々との意見交換は有意義だったと思います。内容が漠然としているだけに論点が掴みにくく感じましたが、多少理解できたと思います。 ・ケアマネの考え方と病院関係者の考え方の違いを感じた。
社会福祉士	<ul style="list-style-type: none"> ・ACP を身近に感じられる内容でわかりやすかったです。 ・「もやもやでも OK」という言葉、現場でもやもやしていることが本当に多かったですが、とても勇気づけられました。
介護職	<ul style="list-style-type: none"> ・ACP についてあまり理解や知識が追いついていなかったので充実した時間でした。 ・参加できて有意義な時間になった。

MSW・ 相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・ACP の考え方が少しずつ変わり、自然な形になって行っている感じがした。研修を通じて今の考えを知ることができた。 ・ACP の効果に懐疑的な論文が出てきているというのがショックではありましたが、「真似」ではなく、日本型のモデル構築が必要だと思いました。 ・ご本人の意思を軸に、色んな選択肢を伝え、本人や家族が選択できるようにしたいと思いました。 ・司会、書記の方が決まっていて、意見や考えることに集中できました。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・医療職や興味がある人以外の無関心層に向けて、話し合うきっかけとなる材料を、自治体職員の立場からどう提供していくか考えるきっかけとなりました。 ・直接患者さんとかいった話をするのは殆どありませんが、クリニック受付として、ACP に携わるスタッフ、患者さんの支えに少しでもなれたらと思い、参加しました。大変勉強になりました。ありがとうございました。 ・専門職ならではの特性、考え方の偏りに気づくことができました。他職種の方の経験等聞けて有意義でした。

7. 今後の ACP 研修会についてご要望をお聞かせください。(集約,抜粋)

■開催・参加・受講について

- ・継続して開催してほしい。〔6名〕
- ・定期開催してほしい、定期参加したい。〔3名〕
- ・対象や参加職種の希望〔3名〕…医師ももっと参加してくれるとよい / 介護職対象の ACP 研修会があるとよい / ヘルパー等より多くの職種が参加できると良い
- ・配席について〔2名〕…講師に対して背を向ける配席があったのが残念 / 席が後ろ向きでスクリーンが見えないのが残念だった
- ・半日 3 時間の研修が受講しやすい。

■グループワークや事例検討について

- ・事例の情報量を増やしてほしい。〔2名〕
- ・より詳細な事例を用いての解説が聞きたい / より具体的な事例で ACP について考えてみたい
- ・具体的にどのように進めたか知りたい
- ・事例検討をまたやりたい / ディスカッションの回数を増やしたい(具体的内容で) / 今回のようなグループディスカッションがあると理解が深まるため、今後もこのような機会を希望 / 多職種とのグループワークはとても参考になるのでまた機会を作ってほしい / 事例検討で多職種の意見を知りたい
- ・もしバナカードなどでグループワークを行い、理解を深めたい。
- ・今回介護に対する意見が自分のみだったので同じ介護の方の意見が欲しく、話も広がったのではないかと感じた。

■テーマについて

- ・もっと具体的な市民活動や病院と地域のつながりについて聞きたい。
- ・病院、地域それぞれに対象を絞り、各分野の中の多職種で議論を深めたものも聞いてみたい。
- ・他地域での取り組みなど知りたい。
- ・ACP チームが機能している組織のチーム立ち上げ前から現在の活動までを知りたい。
- ・実際に ACP に関わったご遺族の率直な意見を聞きたい。
- ・意思表示が難しい方等への意思決定支援 / 認知症の方や意識障害の方への具体的な ACP 対応
- ・老健ではどのように ACP の話し合いを進めていくべきか / 看護師として ACP をどのように使っていけばいいのか
- ・エンパワメントの引き出し方。
- ・ICT など共有ツールの活用事例。

■普及啓発やそのツールについて

- ・職場で啓発できる資料(チラシなど)があればよい。
- ・ACP を実践するためのツールについて提示があると有難い。
- ・啓発の方法…もしバナカード等どのような取り組みがあるか。はち丸支援センターでも地域への啓発を進めてほしい。

- その他 名古屋市全体で取り組んでいただきたい。